



令和5年1月10日

午前10時00分発表

広報資料

問い合わせ先

稚内海上保安部

次長 高桑 靖典

TEL 0162-22-0118

令和4年船舶事故及び人身事故の発生状況について（速報値）

令和4年に稚内海上保安部管内で発生した船舶事故及び人身事故の発生状況について取りまとめましたのでお知らせします。

◇船舶事故

船舶事故の隻数は0隻（前年比2隻減）

このうち船舶事故による死亡者・行方不明者は0人（前年比増減なし）

◇人身事故

人身事故者数は12人（前年比2人増）

このうち人身事故による死亡者・行方不明者は3人（前年比増減なし）

※ 過去5年間の船舶事故及び人身事故の発生状況は別紙1のとおり

- 1 船舶事故の発生状況（詳細は別紙2-1のとおり）
船舶事故の隻数は0隻で前年と比べ2隻減でした。
船種別では、プレジャーボートが2隻減でした。
- 2 人身事故の発生状況（詳細は別紙2-2～2-5のとおり）
人身事故者数は12人で前年と比べ2人増となりました。
事故種別では、船舶事故によらない乗船者の人身事故者数10人（前年比4人増）、マリンレジャーに伴う海浜事故者数1人（前年比2人減）、マリンレジャー以外の海浜事故者数1人（前年比増減なし）でした。

3 令和4年に発生した事故の傾向

人身事故の12人中11人が漁業者による事故であり、そのうち10人が船舶事故によらない乗船者の人身事故（操業中の負傷、海中転落）でした。

4 事故防止のポイント

船舶事故、人身事故を防ぐため、次のことに注意して下さい。

- (1) 甲板上では常時ライフジャケットを着用し、作業中や釣り中も常時見張りを徹底する。
- (2) 慣れた作業であっても絶対に油断しない。
- (3) 海に行くときは、行き先や帰宅時間を予め家族等に知らせ、漁業者はなるべく集団で操業する。
- (4) 最新の気象・海象を入手し、荒天が予想される場合は出航を取り止める。
- (5) 出航前には必ず機関や燃料等を確認する。

稚内海上保安部では引き続き船舶事故、人身事故の未然防止のため、船舶やマリンレジャー愛好者等への安全推進活動を実施していきます。

※ 上記は発表時の数値であり、今後、原因等を精査した結果によって変わる場合があります。

事故発生状況

船舶事故隻数

区分 年	衝突	乗揚	機関故障	火災	浸水	転覆	運航不能		行方不明	その他	全損・再掲	死亡・不明者・再掲	計
							推進器障害	かじ故障					
平成30年	0 (0)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	1	5 (1)
平成31年 (令和元年)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0	1	3 (1)
令和2年	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0	0	6 (0)
令和3年	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	2 (0)
令和4年	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0	0 (0)

() は外国船を再掲

人身事故者数

	平成30年	平成31年 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年
船舶事故によらない乗船者の人身事故	4 (2)	4 (1)	1 (0)	6 (0)	10 (1)
マリンレジャーに伴う海浜事故	1 (1)	0 (0)	1 (1)	3 (2)	1 (1)
マリンレジャー以外の海浜事故	4 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
計	9 (5)	5 (2)	3 (2)	10 (3)	12 (3)

() は死亡・行方不明者数

【参考】（用語解説）

- ・「船舶事故」について
船舶の運航に関連した損害又は具体的な危険が生じた事故で、「衝突」、「乗揚げ」、「転覆」、「火災」などが該当します。（係留中の船舶の転覆や浸水などは該当しません。）
- ・「船舶事故によらない乗船者の人身事故」について
船舶事故以外の事由により発生した人身事故で、「作業中の負傷」、「乗船中の海中転落」などが該当します。
- ・「マリンレジャーに伴う海浜事故」について
余暇活動において発生した人身事故で「海水浴中」、「釣り中」、「磯遊び中」などが該当します。
- ・「マリンレジャー以外の海浜事故」について
余暇活動以外の海浜において発生した人身事故で「採藻中（こんぶ拾い漁業など）」、「海浜作業中」などが該当します。

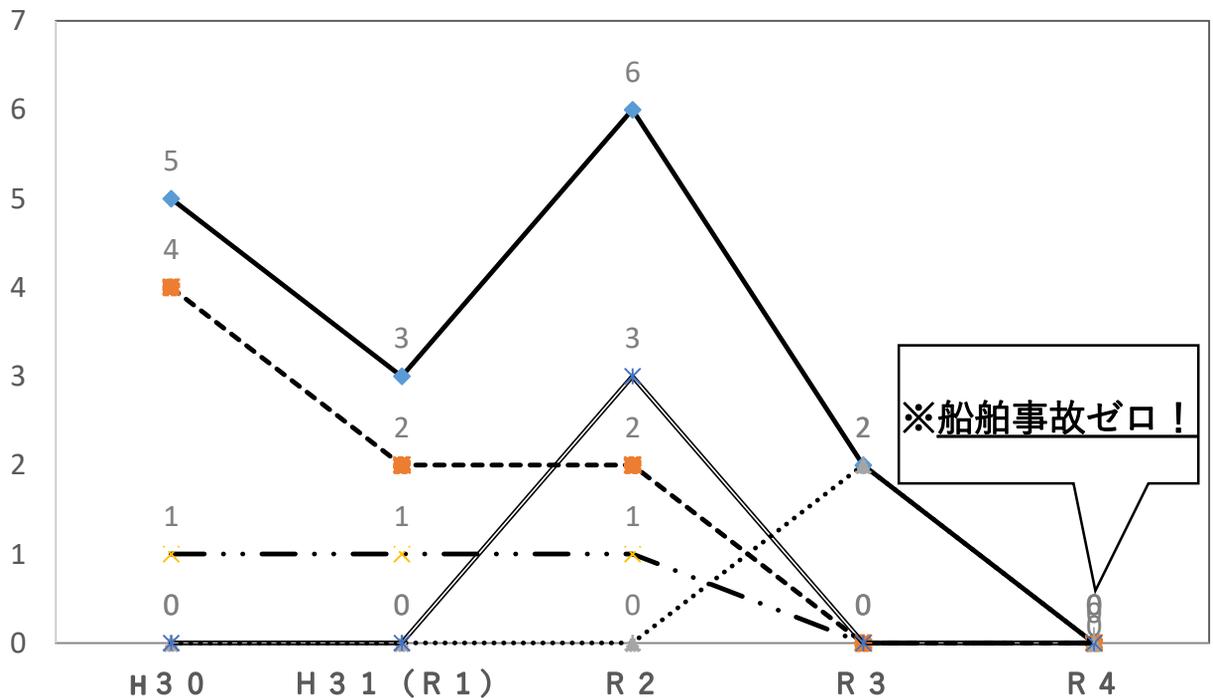
◆船舶事故

船舶事故の隻数は0隻で前年と比べ2隻減でした。
船舶事故による死亡者数も0人で、前年と比べ増減はありませんでした。

船種別では、プレジャーボートが前年と比べ2隻減でした。

船舶事故発生状況推移

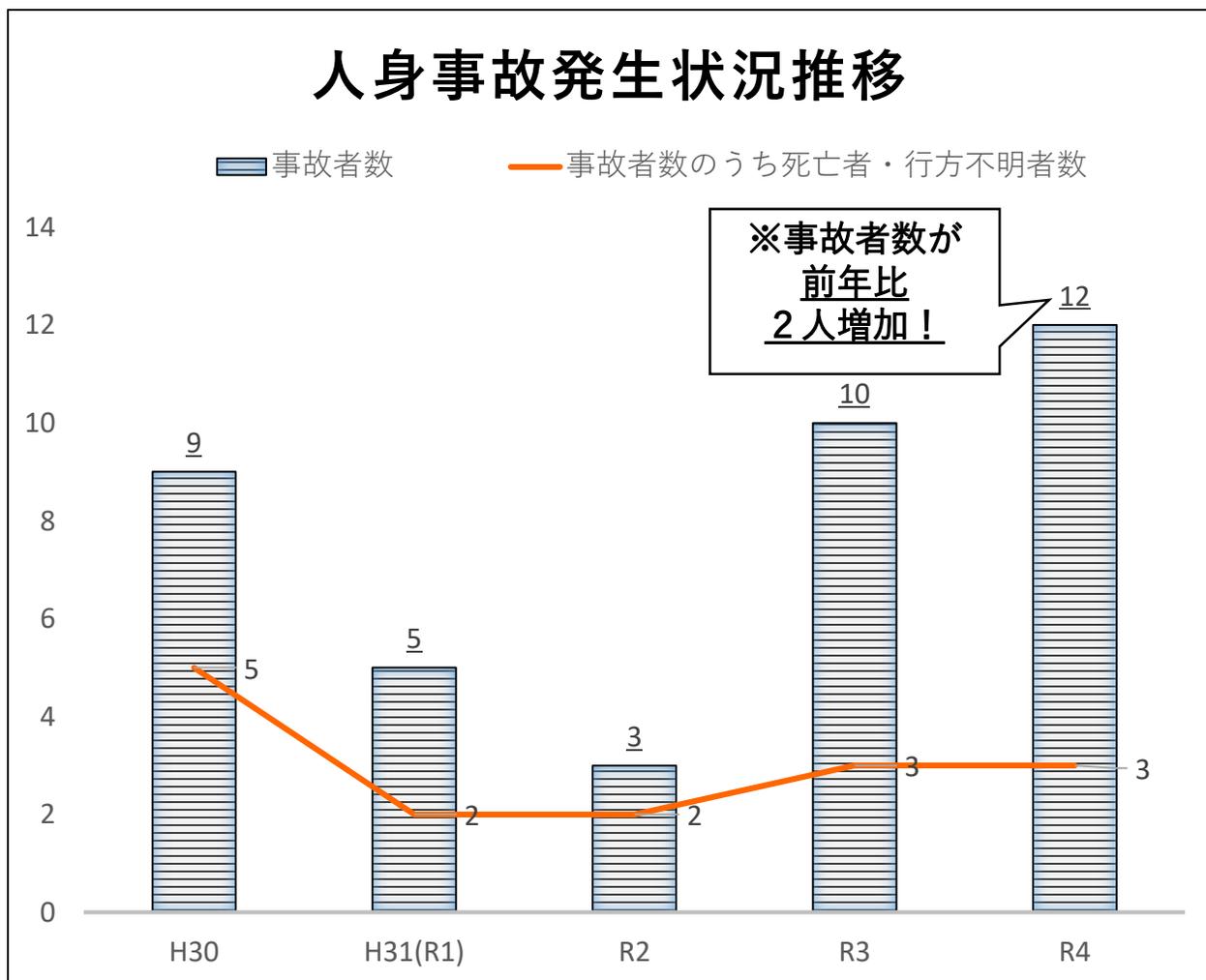
◆ 合計 -■- 漁船 ...●... プレジャーボート -✕- 貨物船 -✕- その他



◆人身事故

人身事故者数は12人で前年と比べ2人増でした。

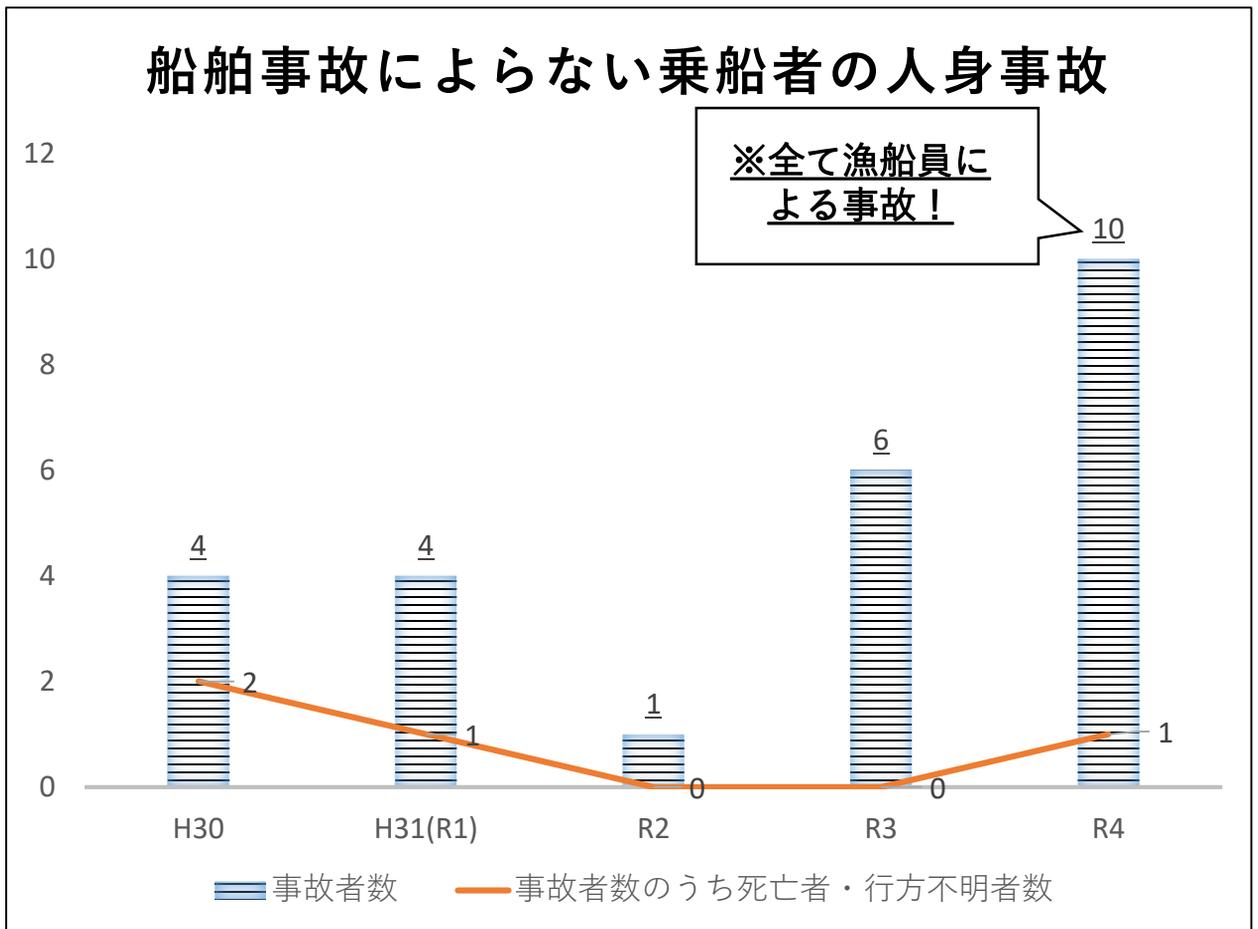
このうち死亡者・行方不明者数は3人で、前年と比べ増減なしでした。



◆船舶事故によらない乗船者人身事故

船舶事故によらない乗船者の人身事故は10人（前年比4人増）で、このうち、死亡者・行方不明者は1人（前年比1人増）でした。

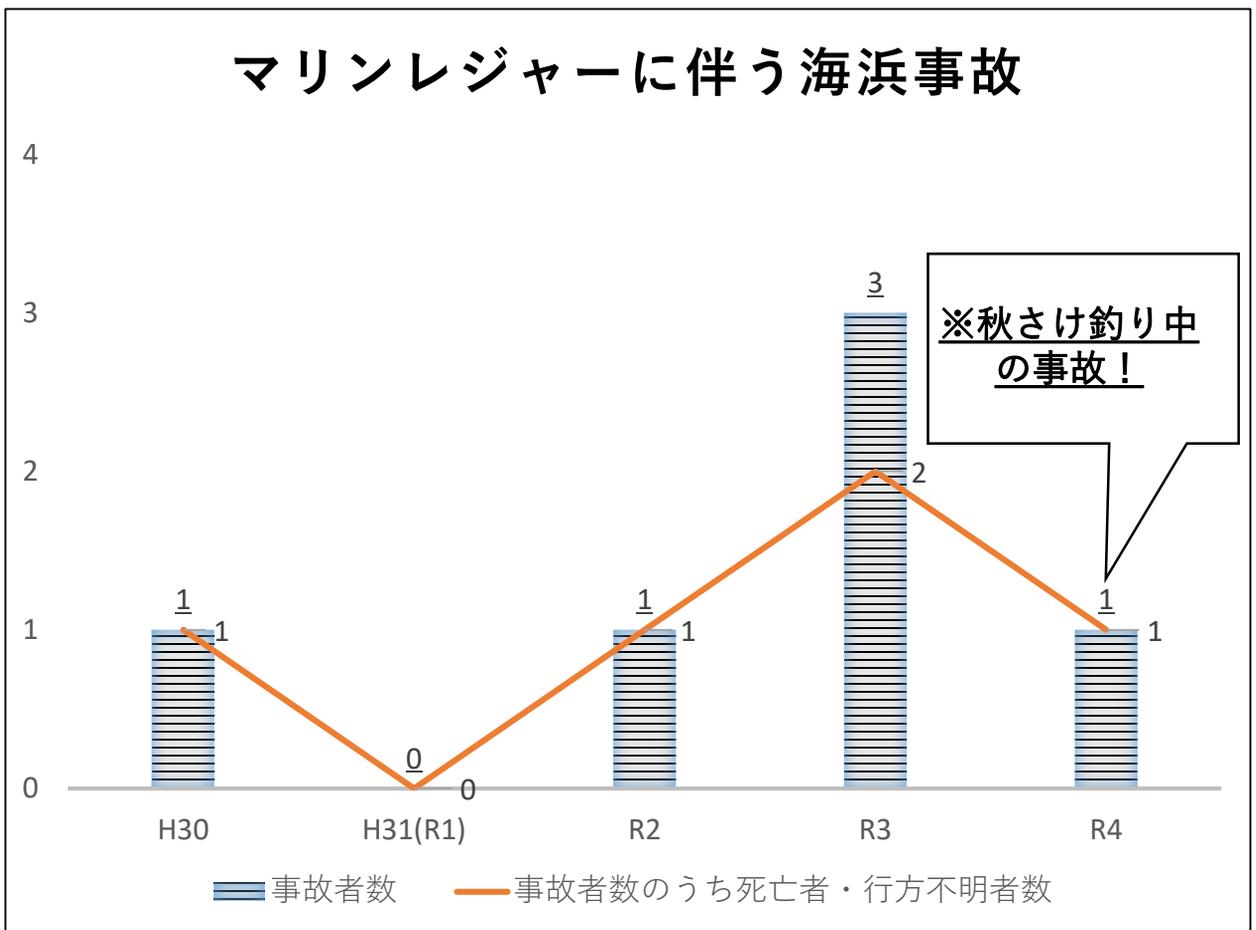
また、事故の内容は負傷7人、海中転落3人（うち1人は死亡）でした。



◆マリンレジャーに伴う海浜事故

マリンレジャーに伴う海浜事故者数は1人（前年比2人減）で、このうち死亡者・行方不明者数は1人（前年比1人減）でした。

また、事故の内容は溺水でした。



◆マリンレジャー以外の海浜事故

マリンレジャー以外の海浜事故者数は1人（前年比増減なし）で、このうち死亡者・行方不明者数は1人（前年比増減なし）でした。

また、事故の内容は溺水でした。

